

# エコーバック (DMA)

## 1. 動作概要

ターミナルソフトから入力したデータをエコーバック出力する。

## 2. ボード設定方法

評価ボードの以下を結線します。

CN4 5-CN5 1     CN4 6- CN5 3

## 3 各設定

使用FUARTポート        : TX Port G4(USB\_UT\_TXを接続)  
                              : RX Port G5(USB\_UT\_RXを接続)

### シリアルポート設定

ボーレート    : 115200(bps)  
データ        : 8(bit)  
パリティ      : なし  
ストップ      : 1(bit)  
フロー制御    : なし

文字数Max                : 32(byte)。改行コード含む。文字数 < 文字数Maxであること。

### DMAC設定

受信時

DMAC ch : 17(FUART ch0受信)

アドレッシングモード : インクリメントモード

転送モード : 単位転送モード

転送タイプ : 固定→領域

送信時

DMAC ch : 15(FUART ch0送信)

アドレッシングモード : インクリメントモード

転送モード : 単位転送モード

転送タイプ : 領域→固定

## 4 基本動作

### ① 初期表示

"Input = "表示にてユーザの入力を促す。

Tera Term表示例

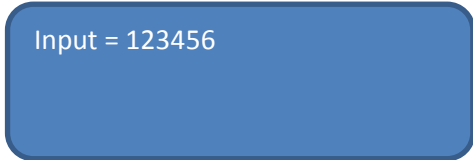


Input =

### ② 文字入力

ユーザが文字入力後、Enter。


Tera Term表示例



Input = 123456

### ③ エコーバック出力

" Echo = "表示に続き、入力された文字が表示される。



Input = 123456  
Echo = 123456

## 5. Max文字超えた時

" Input Error !! "が表示される。



Input = 01234567890123456789012345678901  
Input Error !!